

2008年 (平成20年) 4月2日 (水曜日)

スポーツの本

バイザーを生業とする レーとビジネスをミックス
筆者らしく、野球のプラスした異色の一冊。

フライを落とした
野手はなぜ空を
見上げるのか?

保科充弘著

慶大時代に準硬式野
球をやり、大手銀行か
ら独立してM&Aアド



人は自己保身のために
言い訳を考える。野球
でフライを捕り損ねる
と野手が空を見上げる
のは、白球と太陽が重
なったからだという言
い訳と重なる。大人の
世界は厳しいことがあ
らためて分かる。

(幻冬舎ルネッサンス
・1365円)